

まちなかの店舗で働く方への情報誌

# まち。みせ。NAVI

2023 秋号

Vol.8 (2023/09)



めっちゃまちづくり:

ぎふチャンのテレビ番組「めっちゃぎふわかるてれび」の中で、中心市街地のイベントやまちづくりに関する話題を、毎月1回ペースで紹介するコーナー。

## TV-PREVIEW

めっちゃまちづくり #03 (前編 6月30日(金)) / #04 (後編 7月28日(金)) 放送分より

### 新たなランドマーク ～柳ヶ瀬グラスル35～ 前編/後編

柳ヶ瀬商店街・高島屋南地区の再開発として、構想から35年の年月をかけ完成した「柳ヶ瀬グラスル35」。

番組では、旧高島屋南地区のまちづくりや再開発事業に長年携わってきた「店主さんたちのミーティング」に参加。また、「来街者」や「マンション入居者」にもお話を伺いながら、まちの変化や今後の想い、新しいコミュニティづくりなどについて、レポートしました。

前編「商業・にぎわい拠点」の視点では、「金公園との相乗効果も相まって、来街者層が変化し、若者や家族連れが増えたことを実感している」こと、「リピーターになって頂くため、個々のお店の特徴が大事だと考えている」こと、そして「隣接の商店街の皆さんと上手く連携できれば、相乗効果が出ると思っている」という意見がありました。

5階～35階は、県内最大335戸のマンション。後編「住民コミュニティ」の視点では、入居した「旧高島屋南の住民達によるベランダ越しのおかずのやりとり」や「旧高島屋南の商店街活動」のエピソードが紹介されました。さらに、新しく入居された方にも「グラスル35を選ばれた理由」や「柳ヶ瀬ライフ」等について、お話を伺いました。

令和4～5年度「めっちゃまちづくり」コーナーのアーカイブ(録画データ)や、本誌のバックナンバーは、Web版「まち。みせ。NAVI」(巻末参照)からご覧になれます。



①



②



③

- ①柳ヶ瀬ジュラシックアーケード2013実行委員会の様子。商店街の有志がチラシの仕分けや化石の袋詰めをした。
- ②柳ヶ瀬日常ニナーレ2023のプログラム。柳ヶ瀬の魅力を語りながら、夜の柳ヶ瀬を体験するツアーを企画中。
- ③岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会 理事長 林 亨一氏

本誌では、まちづくりや商店街活動に携わっていらっしゃる方にお話を伺ったり、勉強会などの様子をご紹介します。

今回は、柳ヶ瀬地区の7つの商店街振興組合と、発祥会・自治会が加盟する「岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会」理事長で「(株)宝玉会館」代表取締役の林 亨一さんにお話を伺いました。

### 理事長就任、10年目ですね

林:事業委員長を経て、47歳で理事長になった。当時、課題だと感じたことは、「役員の世代交代」と「プレイヤーの育成」。しかし商店街は無理に世代交代を行うことは難しい。若手に早く育ってもらい、ベテランと良い関係が構築できればと思った。

### どうやって関係構築した?

林:例えば、ジュラシックアーケード実行委員会。当時の柳商連(柳ヶ瀬本通、弥生、小柳、日ノ出、劇場北、高島屋南、スタープレイス)と、レンガ通り、学生や各種団体とも一緒に準備した。これにより商店街に横串が通るとともに、外部の人材とも顔見知りになった。この事業は、子どもたちに来街してもらい、柳ヶ瀬のファンになってもらうための事業ではあるが、人材育成や商店街の内部を固めるという意味でも良い事業になった。

### 若手に期待することは?

林:ベテランの方との関係を構築しつつも、自分の感性でやりたいことを始めて欲しい。多少は「世代間断絶」が発生すると思うが、世代交代とはそういうもの。商店

街の活動を通して感じたことは、それぞれの世代が自分のカルチャーを発信していくことが大切ということ。例えば次のリーダーが30歳代なら、30歳代の感性で面白いことを発信すれば良い。僕がやらなければならないことは、他の世代に感性を合わせるのではなく、57歳のカルチャーを発信して、「我々50歳代にとって柳ヶ瀬って面白い街なんだ!」ということを発信・アピールすること。だから70歳代の方も、健康マージャンや、歌声喫茶など、自分たちの楽しみ方を発信してもらえればと思う。

### 新しい住民との交流の場が必要

林:最近たくさんの方がまちなかに住んだり、出店されているが、柳ヶ瀬は住むと濃い経験ができる。ここには面白いコンテンツがたくさんあるが、どこに何があるか、初めての人には分かりにくい。そこで、地元の住民や遊び慣れた人と仲良くなって、いろいろ教えてもらうと良い。それから、ボランティアとしてまちづくりに参画するのも面白い。特に、新しい住民の方が増えているので、地元の住民や商店主との交流の場があると、もっと良くなると思う。

### 個人事業主が生活できるまちに

林:30~40歳代が個人事業主として、中心市街地で起業して、家族を養っていけるようになれば良い。岐阜市は、大きな企業が少ないので、東京・大阪の大学に進学して、そのまま帰って来ない。岐阜市に戻ってくる必要がある人や、フリーランスとして独立したい人が、生活できる土壌が必要で、それが中心市街地にあるということに意義がある。特に人口減少時代には。

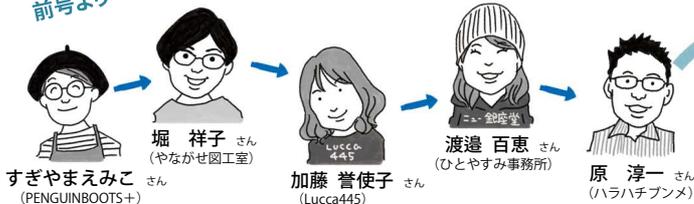
### 今後のまちづくりに向けて

林:昔は地付きの役員が多かったが、若い人たちが、店子として入ってきて、もう一歩踏み込んだ活動をしようとしたら、商店街役員という話が出てくる。グラスル35や金公園を含めた柳ヶ瀬で何かやるときは、組織を越えた横のつながりが必要になる。いろいろ過去のしがらみもあるが、「そんなことは知りません」と言えるのが、若い世代や新しく入ってきた人たちの強み。良い意味で世代間断絶が起こり、バトンタッチができれば良いと考えている。

(聞き手) 山口 晃

(一般財団法人岐阜市未来のまちづくり財団 常務理事)

前号より



たぐち のりお  
田口 智大 さん

036

リバーブ 代表  
HAIR SALON re:verb



柳ヶ瀬をやたら盛り上げる  
ハイセンスおもしろ美容師集団。



2018年に地元で「カフェ」併設の「美容院」を開業。柳ヶ瀬の魅力を発信したり、若手経営者による活動などにも参加しています。

美容師のための本物の美容院をコンセプトに、スタッフの働き方改革、環境改善、技術指導、接客スキル向上、人間形成、美容経営アドバイスなどを手がけています。一緒に働く仲間を募集中!

岐阜市神田町 6-3 エムテック神田町ビル 1F  
電話 058-338-2050 [instagram.com/reverb\\_hair\\_salon/](https://www.instagram.com/reverb_hair_salon/)

ふくい りょう  
福井 諒 さん

037

リバーブ オーナーバリスタ  
CAFE re:verb

コーヒーの持つ楽しさを  
伝えていけるカフェでありたい。



友人です

20歳の時にカナダで出会ったカフェラテに惚れ、バリスタを目指す。あれからコーヒーを淹れ続けて気付けば16年。



現在は地元の岐阜にてコーヒーの楽しさを伝えられるバリスタを目指して「CAFE re:verb」を運営しております。パスクチーズケーキが人気で、コーヒーとのペアリングは秀逸。まだの方はぜひ。

岐阜市神田町 6-3 エムテック神田町ビル 1F  
電話 058-338-2049 [instagram.com/coffee\\_reverb/](https://www.instagram.com/coffee_reverb/)

みやかわ くにひこ  
宮川 邦彦 さん

038

cafe 旅人の木 ロースター

人生という旅の途中のひと休みに  
当店が癒しになりますように。



珈琲つながりの友人



店名は、マダガスカル原産で、その昔「旅人の道標」や「喉を潤す癒しの木」とされた植物にあやかっもの。「いつかは夫婦でお店を出したい」と、いろいろな珈琲を飲み比べていた頃、エグみがなく胃の負担が少ない「松屋式」の淹れ方に出会い、2018年から金神社そばで、自家焙煎珈琲と手作りスイーツのお店を営業しています。

岐阜市金町 5-3-4 金神社会館 B1F  
[instagram.com/cafe.tabibitonoki/](https://www.instagram.com/cafe.tabibitonoki/)

あおき くにお  
青木 邦男 さん

039

MITONO HAIR and E  
オーナースタイリスト

ヘアスタイルを通して  
日常を心地よいものに。



妻がお世話になっている美容師さん

県外出身。開業のため各地で物件を探していましたが、友人から紹介を受けた美殿町の人のつながりや雰囲気魅了され、2018年



に開業し、住居も岐阜市内にしました。ハーブやオーガニックなど、植物だけで髪や身体を整えるメニューも用意。植物に触れて、その香りや、心地良さを楽しんで欲しいと考えています。

岐阜市美殿町10  
電話 058-215-6935 <http://mitonohair.com/>

このコーナーでは、商店街のお店で働く人、企業で働く人、会社を起こした人、まちづくりをしている人、イベントを企画している人など、リレー形式でご紹介していきます!!



似顔絵  
PENGUIN  
BOOTS  
すぎやま ますこ

かわしま ゆり  
川島 祐里 さん

040

川島 オーナーシェフ

素材や味にこだわった焼き菓子、  
ジェラートを岐阜の皆さまに。



ご近所さん



長良と柳ヶ瀬で「A.L.C.cafe」を営業後、創業13年目に美殿町に新店舗「川島 KAWASHIMA」を開業しました。フランス菓子の

基本を守りながらも、世界各地で出会ったお菓子や食材をリスペクトし、さらに自分の味を追求しています。

先日、南米のカカオやバニラ農園を訪問。現在、新作を試作研究中です。

岐阜市美殿町 17 まちでつくるビル1F  
電話 058-265-7445 <https://www.kawashimayuri.com/>

※社長や店長、商店街役員である必要はありません。  
バトンが届いたら、是非ご協力を!

次号へ続く

## TOPICS

# 夏季に開催されたイベントの一例をご紹介します

コロナ禍が収束した今年の夏は、恒例イベントの開催や新しい企画など、たくさんのイベントが行われました。



■WOOD GO! (7/28-30)  
グラスル35や高島屋を舞台に、木と遊び、木を学ぶイベント。商店街を巡り木のパーツを集める企画も実施。



■神田町先行花火の宵 (8/5)  
4年ぶりの長良川の花火大会に先行して、神田町商店街が企画。円徳寺の会場で線香花火のイベントを開催。



■神田町孝行花火の宵 (8/20)  
先行があるなら後行も、と花火大会に感謝するイベントを開催。長良橋通りのブースで線香花火を楽しみました。



■劇北&レンガ通り☆夏まつり(8/6)  
岐阜・愛知の菓子職人や調理師が参加した氷の彫刻展コンテスト。猛暑の中、1時間で作品を仕上げました。



■ぎふ柳ヶ瀬夏まつり (8/11)  
高島屋前わくわく広場会場では、ゆかたレンタル、ゆかたコンテスト、伝統芸能のステージイベント等を開催。



■ぎふ柳ヶ瀬夏まつり (8/11)  
柳ヶ瀬通一丁目会場では、野外プロレス等のステージイベント、お化け屋敷、柳ヶ瀬露天横丁などを開催。



■美殿町ガス灯夏祭 (8/12)  
キッチンカーや美殿町の飲食店による美味しいもの屋台が並びました。子ども向けゲームやビンゴ大会も開催。



■みとのブックフリマ (9/17)  
読み終えた本や自主制作冊子を販売する本限定のフリマ。歩行者天国にした通りでオープンカフェ&バルも開催。



■ジュラシックアーケード(9/23-24)  
商店街の中に巨大恐竜が全9体。恐竜クイズラリー、恐竜絵画作品展、各店舗でも恐竜コラボサービスを実施。



■日ノ出町より元気を発信!  
毎月第2日曜に、日ノ出町どまん中広場で開催。アイドルグループやマジシャンなどのステージイベントを開催。



■サンデービルディングマーケット  
毎月第3日曜と偶数月の第1日曜に開催されるライフスタイルマーケット。8/6はナイトマーケットを開催。



■GIFU ANTIQUE ARCADE  
毎月第4日曜に開催される古道具店やアンティークショップが出店するマーケット。9/24は金公園で開催。

## EVENTS

### < 定期的で開催されるイベント >

- 柳ぶら楽市 (毎月第1・3土曜日/柳商連)  
(11/4(土)、11/5(日)は、柳ぶら楽市スペシャルを開催)
- 柳ヶ瀬とれたて市場  
(毎月第2・4土曜日/柳ヶ瀬本通会)
- サンデービルディングマーケット (実行委員会)  
第1日曜サンビル (偶数月/第1日曜日)  
第3日曜サンビル (毎月/第3日曜日)  
GIFU ANTIQUE ARCADE (毎月/第4日曜日)
- 夜空カフェ  
(毎月第1金曜日 19:00~/実行委員会)
- 柳ヶ瀬活性化イベント「日ノ出町より元気を発信!」  
(毎月第2日曜日/実行委員会)

### < 10月~ >

- 11月3日(金・祝)  
柳ヶ瀬・日ノ出町 幻まつり (日ノ出町/実行委員会)
- 11月4日(土)・5日(日)  
岐阜市産業・農業祭 ~ぎふ信長まつり~ (実行委員会)

※9月27日時点。諸事情により変更となる場合があります。

まちなかの店舗で働く方への情報誌「**まち。みせ。NAVI**」

Vol.8 2023秋号 2023年9月

※次号は、2024年春頃に発行を予定しています。

(令和5年度は、年間2回程度。不定期発行となります)

(Web版情報誌はこちら)

<https://sites.google.com/view/machi-mise-navi/>



協力: 岐阜市商店街振興組合連合会  
岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会  
神室町南柳ヶ瀬商店街振興組合  
劇場通南商店街振興組合  
美殿町商店街振興組合  
柳ヶ瀬グラスル35管理組合

発行: 岐阜市

編集・お問い合わせ先:

リノベーションまちづくり推進拠点「やながせRテラス」

(運営:一般財団法人岐阜市未来のまちづくり財団)

岐阜市日ノ出町 1-20 ロイヤル劇場ビル 2F

TEL:058-201-4010 E-mail: yanagase@gifu-mirai.org

開館時間 10:00~17:00 定休日 毎週木曜日・年末年始